

第1回会議における意見の（仮称）郡山市産業振興ビジョンへの反映一覧

資料2 第2回振興会議
2018.8.31
産業観光部 産業政策課

(区分) ○…反映済み、△作業中または検討中

No	会議等名称	発言者氏名	意見概要	区分	反映箇所または対応方針	備考
1	振興会議	水野谷委員	商業、工業振興計画の現状と課題の評価と分析をきちんと行うべき。	△	前計画における課題の評価など、さらに深掘りします。	
2	振興会議	水野谷委員	工業振興計画において、ものづくりの人材確保、働く人の職場の環境整備が生産性の向上、質の向上、人材確保・人材育成の視点からも重要である	○	4つの視点のうち「人材育成」に書き込み。	
3	振興会議	水野谷委員	課題解決のための4つの視点としては、具体的な企業の課題を抽出するなど、現状をよく把握して中長期的なビジョンを考えるべき。	△	多くの現場の意見を伺い、具体的な課題を洗い出します。	
4	振興会議	水野谷委員	クラウドの利用など質の高いICTの活用をもっと進めるべき。	○	4つの視点のうち「地域商業の振興」に書き込み。	
5	振興会議	久井委員	中小企業が継続できるよう、ビジョンを中小企業の振興に落とし込んでいくことが最終目標	△	ビジョンを策定する中で、具体的な施策を創出していきます。	
6	振興会議	飯田委員	ビジョン策定の視点として「イノベーションを担う人材育成」が上がっているが、企業と学校をマッチングするコーディネーターが配置されているとキャリア支援などもうまく進むと感じている。	○	4つの視点のうち「人材育成」に書き込み。	
7	振興会議	金内委員	課題解決のための4つの視点について、郡山市内で技術の高い、優れた企業を市の外部に発信する。その企業の魅力発信により、市外からの後継者が見つかるなど人材不足等の問題解決にもつながるのでは。	○	4つの視点のうち「人材育成」に書き込み。	
8	振興会議	菊地委員	郡山市は新産業都市の指定から発展した。このような全国でも先駆けになることができないか	○	序章「ビジョン策定の目的」に書き込み。	
9	振興会議	菊地委員	重点分野「稼ぐ力」の向上、生産性の向上や魅力ある企業づくりが今後重要である。また、企業の魅力づくりのためのおせっかい役が必要では。それが郡山の発展に繋がると考えている。	○	4つの視点のうち「地域商業の振興」に書き込み。	
10	振興会議	相模委員	郡山市は、観光や6次化推進に力を入れているが、6次化商品として完成したものが少ないなど、まだまだ足りない部分が多いと思う。	○	4つの視点のうち「地域商業の振興」に書き込み。	
11	振興会議	相模委員	建設中のスマートインターチェンジ周辺を観光拠点として位置づけるなど、観光に力を入れていただきたい。	○	「地域別ビジョン」に書き込み。	
12	振興会議	高橋委員	アンケート調査については、ターゲットが誰であるのか、クロス集計をするなど様々な観点で分析できる視点があるといい	△	一部クロス集計分析も進めております。	
13	振興会議	高橋委員	国が策定した小規模企業振興基本計画にある成長発展のみならず、事業の持続的な発展という理念に照らした場合、4つの視点ですくいとれないものが出てくる可能性がある。	○	4つの視点のほか、「連携による産業振興」や「ビジョンの実現・推進」において整理。	
14	振興会議	長尾委員	サブタイトル「産業界の課題解決先進都市」は良いネーミングだと思う。	○	「課題解決」のためのビジョンという位置付けになります。	
15	振興会議	松枝委員	人口ビジョンの推計をきちんと行い、まちづくりに反映するべき	△	今後も国・県や担当部署と連携し、人口推計から課題を洗い出します。	

No	会議等名称	発言者氏名	意見概要	区分	反映箇所または対応方針	備考
16	振興会議	松枝委員	アンケート調査の対象について、最大のＩターン者は結婚により郡山に来る奥様方であり、客観的に評価できる。また、震災による避難者の方も対象にするなどいろんな階層を対象とするべき	△	今後も、アンケートを実施する際は、より多くの意見をいただけるよう、各界各層から抽出します。	
17	振興会議	松枝委員	13市町村の被災者への配慮	○	「地域における連携」に被災者等との連携を書き込み。	
18	振興会議	松枝委員	今後、落ちこんだ販売額の対応を検討すべき（JT撤退等）	○	本市産業のいま「工業の状況」に書き込み。	
19	振興会議	松枝委員	女性の活躍や外国人雇用	○	4つの視点のうち「稼ぐ力」に書き込み。	
20	振興会議	山田慶委員	得意分野で特色を出すべき	○	（前段）「目指す未来」に書き込み。	
21	振興会議	山田慶委員	総花的なことが書いてあるが、アンケート結果を分析して、他の自治体と競争するとき、郡山は何が特徴なのか、他の自治体との違いを強調すべき。	△	本市の特徴を整理し、他の自治体との違いを表現するようにします。	
22	振興会議	山田剛委員	市外に外貨を稼ぎに行く事業者と、地域で経済を循環させ地域を守る事業者の役割があり、商業と工業を一体に考えるからこそ、この役割を考えることが出来る。商業、工業を一体的に検討することが重要である。	○	4つの視点の「稼ぐ力」、「地域商業」に書き込み。	
23	振興会議	渡部委員	工業振興計画の評価に、ハイテクプラザの記載がないが、当所は研究だけでなく、県内企業に対して、技術相談をはじめ不良品解析や依頼試験も行っており、工業振興に貢献しているため、名称を盛り込んで欲しい。	○	評価と検証を修正。	
24	振興会議	渡部委員	課題解決のための4つの視点が既存企業の「生産性」だけに言及しているが、今は大量生産だけでなく、製品提供の速さ、多品種少量生産など生産の対付加価値をどうつけるか、多様な視点が重要	○	4つの視点のうち「新産業創出」に書き込み。	
25	振興会議	渡部委員	「新産業創出」について、例えば、再エネ・医療・ロボットと言っても、特別な技術だけで成り立っている訳ではなく、色々な技術や分野が関わっている総合的なもの。部品・材料・ソフトなど、関わってくるところは必ずあり、それを見つけていく努力、アンテナの高さが必要である。既存企業も十分に関われる。	○	4つの視点のうち「新産業創出」に書き込み。	
26	振興会議	渡辺委員	特に近隣自治体の方々が、郡山市のネットワークに期待していることを感じている。この事業により創業などがされれば、郡山の産業振興につながると考えている。	○	4つの視点の「稼ぐ力」、「地域商業」に書き込み。	
27	振興会議	初澤会長	商業分野・工業分野で共通する課題も多くある一方、商業、工業それぞれ検討すべき事項がある。共通したプラットフォームを構築し、商業・工業の共通した部分をそこで解決すべきで、商業・工業それぞれで解決すべき事項はそれぞれの解決策を示すとする全体構成にすべきと考える。	○	4つの視点のうち共通プラットフォームとして整理。	